

滋慶学園グループ SOMPOケアグループの 「包括的連携・協力に関する協定書」締結について

【趣旨・背景】

世界に先駆け超高齢化が進むことによる介護ニーズの増加と、少子化による労働力人口の減少が相まって、介護人材の育成・確保は社会的な課題となっており、介護人材を社会に輩出する教育機関である専門学校と、介護人材を安定的に雇用し継続的に育成していく介護事業者は、相互に連携し、役割を果たしていくことが求められています。

こうした中、滋慶学園グループとSOMPOケアグループは、双方の特色や強みを生かしつつ、相互に協力し、産業と社会の発展に寄与することを目的として、包括連携協定書を締結する運びとなりました。

【連携及び協力に関する主な取組みと期待】

滋慶学園グループは、昭和 51 年の創立以来「職業人教育を通じて社会に貢献する」ことをミッションに掲げ、現在国内外に70の専門学校・教育機関を設置しています。学問主体の大学とは一線を画し、常に社会と産業界の真のニーズを見つめ、業界第一線で活躍する専門家を講師陣に迎えるなど、時代を先取りする技能・技術の習得により「即戦力」として社会に迎えらる人材の育成につとめています。

SOMPOケアグループは、SOMPOホールディングスの介護事業を担うグループとして、「人間尊重」を経営の基本とし、多くの高齢者の方やそのご家族に対して、安心・安全・健康に資する最高品質の介護サービスをご提供するとともに、全従業員に対して、働き甲斐と働きやすい環境の提供を行い「世界に誇れる豊かな長寿国日本」の実現を目指しています。SOMPOケアメッセージ株式会社（以下、SOMPOケアメッセージ）、SOMPOケアネクスト株式会社（以下、SOMPOケアネクスト）両社を通じて、介護付きホーム、サービス付き高齢者向け住宅、在宅サービス等を全国に幅広く展開しており、シニアリビング居室数では国内第1位の規模を有しています。

こうした両者の特徴や強みを生かしつつ、介護人材の育成・確保という分野において相互に連携を図り、その成果を広く社会・産業に提供することを通じて、わが国の社会問題の解決に貢献することができると思っています。

【具体的な提携】

具体的な提携として、滋慶学園グループの東京福祉専門学校と、SOMPOケアメッセージ、SOMPOケアネクストとの間で以下の取組みを実施することで合意しました。

- ① 東京福祉専門学校に所属する学生による、SOMPOケアメッセージ、SOMPOケアネクストが運営する施設の利用者向けレクリエーション等の実施
- ② 東京福祉専門学校が運営する授業へのSOMPOケアメッセージ、SOMPOケアネクストからの講師派遣

こうした取組みを通じて付加価値の高い学びのプログラムを構築することで、教育の質を更に向上させるとともに、多くの学生に介護の仕事の魅力を広く発信していきたいと考えています。今後は、これに限らず介護人材の育成・確保、産業・社会の発展という趣旨に適う提携を幅広く検討していきます。

以上



SOMPOケア株式会社
代表取締役社長 奥村 幹夫

滋慶学園グループ
総長 浮舟 邦彦